

第 10 圖



おしぼり

一名 いはにがな

Lactuca stolonifera Maxim.

田圃路傍等ニ普キ多年生草本。細長ナル匍枝ヲ曳キテ繁茂ス。葉ハ長柄ヲ有シ、膜質ニシテ殆ンド全邊ノ圓形若クハ卵狀椭圆形ヲ成シ、小ナリ。春夏ノ候葉間ヨリ高サ10cm 許ノ花莖ヲ抽キ、二三ニ分枝シテ頂ニ徑2cm 内外ノ黄色ノ頭狀花ヲ着ク。之レヲひめぢしぼりト云フハ贅事ナリ。

第 11 圖



おほぢしぼり

一名 つるにがな

Lactuca debilis Maxim.

野外田間ニ最モ普通ナル多年生ノ匍匐性草本。莖ハ横走シ、葉ハ有柄ニシテ倒披針形或ハ筵形ヲ成シ、下半ハ概ネ羽狀ニ分裂ス。春夏ノ候高サ18cm 許ノ花莖ハ二三ニ分枝シ、枝頭ニ黄色ノ舌狀花ヨリ成ル徑3cm 許ノ頭狀花ヲ着ク。瘦果ハ白色ノ冠毛ヲ有シ、風ニ從ヒテ飛散ス。健胃ノ藥效アリ。從來之レヲぢしぼりト呼ビシハ穩カナラズ。漢名 剪刀股(慣用)

第 12 圖



はまにがな

一名 はまいちやう

Lactuca repens Maxim.

海濱ノ砂場ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ長ク砂中ニ横走シ白色ナリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ砂上ニ出ヅ。葉質厚ク形種々ニシテ、或ハ單一ニシテ本狹ク末廣ク、或ハ深く缺刻シテ三出複葉ノ狀ヲ呈シ、或ハ鋸齒アリ、或ハ全邊ニシテ波狀ヲ呈ス。夏日葉腋ヨリ10cm 内外ノ花莖ヲ抽キ、通常分枝シ頂ニ徑2cm 餘ノ黄色頭狀花ヲ開ク。濱公孫樹ハ其葉形ニ基ク。

やまにがな

Lactuca Raddeana Maxim.

山野ノ多少陰地或ハ陽地ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ1-1.5m 許、株ニ大小アリ。莖ハ直立シ圓柱形ニシテ粗毛ヲ布キ綠色ニシテ大小強弱一様ナラズ、細弱ナル者ハ徑4mm 内外、粗大ナル者ハ徑10mm ニ超ユル者アリ。葉ハ其形狀大小不定ニシテ概ネ卵形・卵狀椭圆形或ハ椭圆形ニシテ銳頭、邊緣齒狀鋸齒アリ、往々不整ノ羽狀ニ缺刻シ、葉底ハ廣楔形ニシテ長柄ニ續キ、下面脈上ニ沿テ毛ヲ生ジ、摘メバ白乳液ヲ出ス。夏秋ノ候梢ニ枝ヲ分チテ多數小形ノ鮮黄色頭狀花ヲ開キ其徑1cm 許、其狀あきののげし花ノ如シ、花穂ハ時ニ頗ル瘦長ニシテ穂狀様ノ觀ヲ呈スル者アリ。總苞ハ綠色短筒狀ニシテ其總苞片ハ覆瓦狀ヲ成シ内者ハ外者ヨリモ長シ。小花ハ總テ舌狀花ヨリ成リ其數十箇内外アリ。冠毛ハ汚黄色ヲ呈ス。和名山苦菜ハ山地ニ生ズルにがなノ意ナリ。

第 13 圖



むらさきにがな

Lactuca sororia Miq.

山地ニ生ズル一年生草本。莖ハ直立シ軟質細長ニシテ高サ60-90cm 以上ニ達シ、葉ハ互生シテ粗ニ羽裂シ、葉縁ニ低齒アリ、葉面ハ葉柄ニ流レテ其境界明ナラズ。莖葉共ニ白乳液ヲ出ス。夏秋ノ候梢ニ分枝シ、大ナル圓錐花序ヲ成シテ多數ノ長形頭狀花ヲ綴ル。各頭狀花ハ紫色舌狀花ヨリ成リ、總苞亦紫色ヲ呈ス。瘦果ハ純白ノ冠毛ヲ有ス。漢名山苦蕒(慣用)

第 14 圖



かはらにがな

Lactuca tamagawaensis Makino.
(=*Ixeris graminea Nakai.*)

本邦中部ノ河原砂地ニ生ズル多年生草本ニシテ全草無毛、白霜ヲ帶ブ。根莖ハ大紐狀ニシテ稍木質ニ近ク、少數ノ根ヲ發出ス。葉ハ根際ニ簇生シ稍直立シテ狹線形、全邊或ハ葉底ニ近ク少數ノ齒牙アリ、切レバ白乳液ヲ出ス。春ヨリ初夏ニ互リテ高サ15-30cm ノ花莖ヲ出シ、頭狀花ヲ疎開セル繖房狀ニ綴ル。總苞ハ圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ、總苞片ハ一列ニ排ビ、脚部ニ細微ナル小苞ヲ具フ。頭狀花ハ徑2cm 未滿、全部舌狀小花ニシテ花冠ハ淡黄色ヲ呈ス。冠毛ハ白色。和名河原苦菜ハ河原ニ生ズルにがなノ意ナリ、元來にがなトハ其味苦ケレバ斯克名ケーノ草名ト成レリ。

第 15 圖

